

平成 21 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 ホシザキ電機株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社 坂 本 精 志
 (コード番号：6465 東証第一部・名証第一部)
 問 合 せ 先 常務取締役 本 郷 正 己
 (TEL. 0562-96-1320)

為替差損の発生及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の急激な為替相場の変動及び景況感の悪化を踏まえ、平成 20 年 12 月 10 日に公表した平成 20 年 12 月期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	175,458	10,494	9,495	4,235	66 円 26 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	170,281	9,366	7,141	4,149	64 円 86 銭
増 減 額 (B-A)	△5,176	△1,128	△2,354	△86	—
増 減 率 (%)	△3.0	△10.8	△24.8	△2.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	178,379	9,770	9,768	3,546	57 円 57 銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	56,456	4,240	4,928	2,895	45 円 30 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	54,727	4,371	3,493	2,428	37 円 96 銭
増 減 額 (B-A)	△1,728	130	△1,435	△467	—
増 減 率 (%)	△3.1	3.1	△29.1	△16.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	58,015	3,897	5,753	3,707	60 円 19 銭

2. 為替差損の内容

急激な為替相場の変動に伴い、主として海外子会社への貸付金による為替差損が発生致しました。業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、平成20年12月10日の前提では1米ドル=100円と予想しておりましたが、平成20年12月期末の為替レートは1米ドル=91円となりました。これに伴う為替差損額は、連結経常利益においては今回の修正に伴う増減額2,354百万円のうち1,330百万円、個別経常利益においては1,435百万円のうち1,250百万円となります。また、この為替差損のうち、970百万円は、海外子会社への貸付金(108百万米ドル：平成20年12月末現在)による評価損であり、資金の流出を伴わない為替差損である為、現在為替ヘッジを行っておりません。なお、海外子会社の損益計算書は主に期中平均レート、貸借対照表は主に期末レートを使用しております。

3. 業績修正について

米国金融危機に端を発する世界規模での深刻な経済情勢の混乱を受け、景気が急速に後退している環境下、当社におきましても国内外の販売数量の減少が見え始める中、適正価格の維持並びに販売費および一般管理費の削減等、最大限の努力を継続してまいりました。

連結業績につきましては、営業利益において、売上高の減少及び製造原価の上昇を販売費および一般管理費の削減では吸収し切れず、1,128百万円の下方修正の見込みであります。経常利益においては、営業利益減少の影響分に加え、為替差損が発生したこと等により2,354百万円の下方修正となる見込みであります。

個別業績につきましては、営業利益において、売上高の減少及び製造原価の上昇を販売費および一般管理費の削減により吸収し、130百万円の上方修正の見込みであります。しかしながら、経常利益におきましては、海外子会社への貸付金評価による為替差損及びその他の為替差損等の発生により、1,435百万円の下方修正となる見込みであります。

なお、期末の予想配当金額につきましては1株につき20円を予定しており、変更はございません。

(注記)

前述の業績見通し等に記載されている各数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断する一定の前提および仮定に基づき算定しております。内在する仮定及び状況の変化等により、実績の業績等が見通しの数値と異なることが有り得ますことをご承知おき下さい。